

男女共同参画センター横浜、吉野町市民プラザ ESCO 事業の最優秀提案事業者を選定!!

～光熱水費 1,077万円/年の削減を実現～

「施設の長寿命化」と「環境負荷、光熱水費の低減」を目的として公募した、男女共同参画センター横浜と吉野町市民プラザのESCO事業で、各事業者からの提案を「横浜市ESCO事業提案審査委員会」において厳正に審査し、**最優秀提案事業者を選定**しました。

事業者

- 最優秀提案事業者としては、**アズビル 株式会社**（ビルディングオートメーション業ほか）・**杉山管工設備 株式会社**（管工事業）の2社からなるグループを選定しました。

削減効果

- 削減効果は、2施設合計で「**省エネルギー率**」が**36.0%**、「**CO₂排出削減率**」が**36.5%**となり、1年間の**エネルギー削減量は、一般家庭103世帯分の年間使用エネルギー量、CO₂削減量は、杉の木約14,000本分の年間CO₂吸収量**に相当します。
「**光熱水費削減額**」は**1,077万円/年**と、現在の**年間光熱水費3,153万円**の**34.1%**を削減する提案となっています。

提案内容

- 多岐にわたる省エネルギー技術を老朽化機器更新に合わせて導入します。

男女共同参画センター横浜

- ・ 高効率熱源システムの導入
- ・ ポンプ・空調機のインバータ化による搬送動力の低減
- ・ 高効率パッケージエアコンの導入
- ・ BEMS 装置の導入
- ・ 節水機器の導入
- ・ 高効率照明、LED 誘導灯の導入

吉野町市民プラザ

- ・ 高効率熱源システムの導入
- ・ ポンプ・空調機のインバータ化による搬送動力の低減
- ・ 氷蓄熱パッケージエアコンの導入
- ・ 節水器具の導入
- ・ 高効率照明の導入

審査経過

- 今回の事業者公募では、4企業グループから応募があり、事前公表した審査基準に基づき、外部委員により、それぞれの専門的な観点から、公正かつ客観的に評価し、総合的な審査をしました。

横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏 名	職 名
委員長	いわふね ゆみこ 岩船 由美子	東京大学生産技術研究所 エネルギー工学連携研究センター 准教授
委員 (職務代理者)	ふかがた こうじ 深潟 康二	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 准教授
委員	ながとみ さとし 永富 聡	株式会社 浜銀総合研究所 調査部 副主任研究員
	よしだ さとし 吉田 聡	国立大学法人 横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 准教授
	よねやま たかし 米山 亨志	日産自動車 株式会社横浜工場 工務部工務課 課長

選定経過と今後のスケジュール(予定)

- ・公募 : 平成24年 6 月 6 日～平成24年 6 月25日(参加表明)
- ・審査委員会 : 3回開催
- ・事業者選定 : 平成24年11月
- ・本契約 : 平成25年 8 月
- ・工事完了 : 平成26年 3 月
- ・ESCOサービス期間 : 平成26年 4 月～

施設概要

男女共同参画センター横浜



- ・所在地：横浜市戸塚区上倉田町 435-1
- ・敷地面積：6,378.73 m²
- ・延床面積：5,999.78 m²
- ・建物しゅん工年：昭和 63 年 3 月
- ・建築構造：SRC 造 地上 3F・地下 1F

吉野町市民プラザ



- ・所在地：横浜市南区吉野町 5 丁目 26
- ・敷地面積：2,204.44 m²
- ・延床面積：2,760.08 m²
- ・建物しゅん工年：平成元年 3 月
- ・建築構造：SRC 造 地上 5F

ESCO事業(自己資金型)の仕組み

ESCO 事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保証する事業です。

自己資金型の事業では、省エネルギー改修に係る初期投資を発注者が行います。一方、ESCO 事業者は省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現します。発注者は、その削減保証とその実現に対する報酬を ESCO サービス料として事業者に支払います。

※ESCO = Energy Service Company の略称です。

お問い合わせ先

建 築 局 保 全 推 進 課 保 全 管 理 担 当 課 長 高 橋 芳 昭 Tel 045-671-2915